【平成16年度以前入学生用】

授業科目名(英語名)	経済学 I (Economics I)			
担当教員(所属)	田中信孝(総合政策学科)			
教育課程	総合政策学科専門基礎科目			
開講年次	1年前期			
授業形態	講義	単位数	2	必修・選択 必修科目
資格対応	中学校教諭一種免許状(社会)、高等学校教諭一種免許状(公民)			

【平成17年度以降入学生用】

授業科目名(英語名)	経済学(Economics)			
担当教員(所属)	田中信孝(総合政策学科)			
教育課程	総合政策学科専門基礎科目			
開講年次	1年前期			
授業形態	講義	単位数	2	必修・選択 必修科目
資格対応	中学校教諭一種免許状(社会)、高等学校教諭一種免許状(公民)			
授業のねらい・概要	経済現象を理解し、より望ましい状況を実現していくための考え方を学ぶ。講義では、できる限り身近な問題を題材にしながら、現代経済の諸問題に接近するうえで必要とされる経済学の概念や理論などを理解し、現代の諸問題に関与するための基礎知識を修得する。			
学修目標	<p>① 経済学の基本的な考え方を修得する。</p> <p>② 日常の生活で起きている経済問題を、自分の考えで理解することができる。</p>			
授業の計画	<p>第 01～03 回: 経済循環 生産、消費、経済主体</p> <p>第 04～07 回: GDP(国内総生産) 付加価値、三面等価、経済成長</p> <p>第 08～10 回: 景気とデフレ経済 景気循環、内生・外生需要、物価</p> <p>第 11～15 回: 資本主義経済の歴史と経済学 経済学の生成、現代資本主義、価格の決定と市場の機能、市場の失敗</p>			
テキスト教材等	プリントを随時配布。テキストは使用しないが、参考書は必要に応じ提示する。			
授業の形式	講義形式。授業のなかで随時小テストを課する。			
成績評価の方法	小テストの成績で評価するが、総平均で6割以上の点数を取得することが単位取得の条件である。			
履修にあたっての留意点	系統的、連続的な講義内容となるので、2/3以上の出席を単位認定の前提とする。			
備考	経済に対して興味や問題意識を持って、毎日の経済関連の新聞記事を読むなどの習慣を身につけるようにすることが望まれる。			